



くうぜんぜつごの ちょうせん  
くうぜんぜつごの しょうにん

げつようび

**ヨシュア** 10章 14節 主が人の声を聞き入れたこのような日は、先にもあとにもなかった。主がイスラエルのために戦ったからである。

神様の民であるイスラエルは、神様の約束をなくして、長い間エジプトの奴隷として過ごしました。カナンの地は、神様がイスラエルの民に与えると約束してくださった所でしたが、その地にいた偶像を崇拜する民族はイスラエルの民の前に立ちはだかりました。彼らは体がとても大きくて、荒っぽい民族でした。彼らを見たイスラエルの民は、おじけづいて不信仰になりました。のちにエモリとの戦闘で、信仰の人ヨシュアとカレブを通して、太陽と月が止まる空前絶後の答えを受けたことで、カナンの地に入ることができました。

福音を持ったレムナントは、空前絶後の存在です。また、福音を持った教会は空前絶後の答えを味わって伝える教会です。今、どんな問題がありますか。その問題と比較することのできないほど大きな神様が、私とともにおられます。この事実を記憶して、問題があふれている現場に対して空前絶後の決断をして挑戦するレムナントになりましょう。ヨシュアとカレブのように、空前絶後の証人となって、全世界237か国の光と塩の役割を果たす世界福音化の主役になるでしょう。



きょうのみことば

---

---

---

---

---

---

---

---



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私を空前絶後の存在として召して下さったことを知りました。きょうから世界福音化のために、空前絶後の挑戦をするように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



書いてみよう

空前絶後の神の子どもの身分を持つ私はとても尊い存在です。空前絶後という文字を日本語、韓国語、英語で書いて、ただ福音の中で幸せな私になるように祈りましょう。



きょうのでんどう

会う人

---

---

---

---

---

---

---

---

準備する資料

---

---

---

---

---

---

---

---

# 02

かようび

## のがれの まちを さだめなさい

**ヨシュア 20章 2節** 「イスラエル人に告げて言え。わたしがモーセを通してあなたがたに告げておいた、のがれの町をあなたがたのために定め、

イスラエルの民がカナン<sup>ち はい</sup>の地に入ったとき、神様<sup>かみさま</sup>は 12部族<sup>ぶく</sup>それぞれに土地<sup>とち</sup>を分配<sup>ぶんぱい</sup>されました。このとき、神様<sup>かみさま</sup>はレムナント<sup>れむなんと</sup>のヨシュア<sup>よしや</sup>に、あやまって人を殺した人が、殺<sup>ころ</sup>されないように、6つの町<sup>まち</sup>をのがれの町<sup>まち</sup>として定め<sup>さだめ</sup>るように言<sup>い</sup>われました。のがれの町<sup>まち</sup>は、あやまって人を殺したとき、それによってまた別の殺人<sup>べつ ころ</sup>や暴力<sup>ぼうりよく</sup>が起きないよう<sup>お</sup>にかくまう所<sup>ところ</sup>でした。これは、イエス・キリスト<sup>いす きりすと</sup>を意味<sup>いみ</sup>します。この時代<sup>じだい</sup>のがれの町<sup>まち</sup>は教会<sup>きょうかい</sup>です。ところが神様<sup>かみさま</sup>の建て<sup>た</sup>られたこれら<sup>これら</sup>の教会<sup>きょうかい</sup>は、他の宗教<sup>ほか しゅうきょう</sup>に売<sup>う</sup>られたり、各種<sup>かくしゆ</sup>の文化施設<sup>ぶんか しせつ</sup>に変わ<sup>か</sup>ったりと、いまや世界<sup>せかい</sup>中で経済<sup>けいぎ</sup>的に苦し<sup>くる</sup>んでいます。全世界<sup>ぜんせかい</sup>の半分<sup>はんぶん</sup>の人々<sup>ひと</sup>は、まだ福音<sup>ふくいん</sup>を一度<sup>いちど</sup>も聞<sup>き</sup>いていません。福音<sup>ふくいん</sup>を聞<sup>き</sup>いた人々<sup>ひと</sup>の半分<sup>はんぶん</sup>も、いいかげんな福音<sup>ふくいん</sup>、他のもの<sup>ほか</sup>と混<sup>ま</sup>ざった福音<sup>ふくいん</sup>、違<sup>ちが</sup>った福音<sup>ふくいん</sup>を聞<sup>き</sup>いています。キリスト<sup>きりすと</sup>を知ら<sup>し</sup>ないことさえありま<sup>あ</sup>す。その結果<sup>けつが</sup>、世界<sup>せかい</sup>中<sup>ちゆう</sup>が霊<sup>れい</sup>的問題<sup>もんたい</sup>に陥<sup>おち</sup>いりました。私<sup>わたし</sup>たちは、霊<sup>れい</sup>的<sup>てき</sup>いやし、心<sup>こころ</sup>のいやしはもちろ<sup>に</sup>ん、肉<sup>にく</sup>体<sup>たい</sup>をもちやすこと<sup>こと</sup>ができるよう<sup>よう</sup>に、237か国<sup>こく</sup>を生<sup>い</sup>かすのがれの町<sup>まち</sup>を定め<sup>さだめ</sup>なければなりま<sup>あ</sup>せん。神様<sup>かみさま</sup>に召<sup>め</sup>されたレムナント<sup>れむなんと</sup>は、全世界<sup>ぜんせかい</sup>の0.1%にも満<sup>み</sup>たない人数<sup>にんずう</sup>ですが、のがれの町<sup>まち</sup>の契<sup>ちぎ</sup>約<sup>やく</sup>を握<sup>にぎ</sup>るとき、99.9%の現場<sup>げんば</sup>と苦し<sup>くる</sup>んでいる人<sup>ひと</sup>を生<sup>い</sup>かす永遠<sup>えいえん</sup>の答<sup>こた</sup>えの証<sup>しょう</sup>人<sup>にん</sup>として成<sup>せい</sup>長<sup>ちやう</sup>するでし<sup>あ</sup>う。

### きょうのみことば

---



---



---



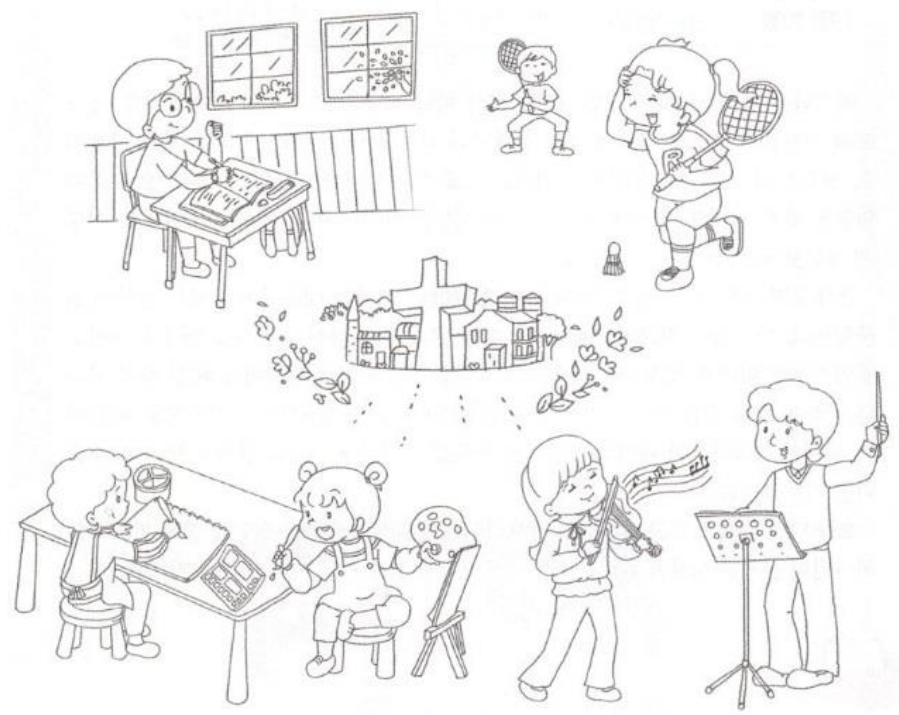
---

### きょうのいのり

神様<sup>かみさま</sup>、ありがとうございます。私<sup>わたし</sup>のためにキリスト<sup>きりすと</sup>を送<sup>おく</sup>ってくださったことを感謝<sup>かんしや</sup>します。キリスト<sup>きりすと</sup>を現場<sup>げんば</sup>であかしする、のがれの町<sup>まち</sup>の答<sup>こた</sup>えを味<sup>あじ</sup>わうことができますように。生きておられるイエス・キリスト<sup>いす きりすと</sup>のお名<sup>な</sup>前<sup>まえ</sup>によってお祈<sup>いの</sup>りします。アーメン



私<sup>わたし</sup>のタラント<sup>たらんと</sup>が全世界<sup>ぜんせかい</sup>にキリスト<sup>きりすと</sup>を伝<sup>つた</sup>えるのがれの町<sup>まち</sup>としていのちを生<sup>い</sup>かす道具<sup>どうぐ</sup>になるように祈<sup>いの</sup>りつつ絵<sup>え</sup>に色<sup>いろ</sup>をぬりま<sup>あ</sup>しう。



### きょうのでんどう

あひと  
会う人

---



---



---

じゆんび  
しりよう  
準備する資料

---



---



---



# 03

すいようび

## しょうりの けいやく

ヨハネ  
19章 30節

イエスは、酸いぶどう酒を受けられると、「完了した」と言われた。そして、頭をたれて、霊をお渡しになった。

イエス様をキリストとして信じた初代教会は、異端の濡れ衣によって迫害を受けました。初代教会の信徒は訴えられて裁判にかけられ、獅子の穴に投げ込まれるなどの恐ろしい目にもあいました。生活に必要な物も買えなくなってしまいました。ただイエス様をキリストだと信じていただけで、このような事を体験したのです。しかし、彼らは結局世の中を生かして、勝利しました。どうしてそのようなことができたのでしょうか。

初代教会の信徒は、世の中の事にだまされませんでした。むしろイエス様から与えられた契約に集中したのです。イエス様がカルバリの丘で「完了した」と言われた、勝利の契約を本当に信じたからです。彼らは、その後復活されたイエス様がオリーブ山で40日間、神の国のことについて語り、その時に与えられたミッションを持って、マルコの屋上の間に集まって祈り始めました。彼らの上に聖霊が天から臨まれて聖霊に満たされるようにしてくださり、ついに世の中を生かしてすべてのことに勝利するようにしてくださいました。

今日、私の問題をおいてイエス様がカルバリの丘で与えてくださった勝利の契約を握って祈りましょう。私の問題を神様が世の中を生かす土台にしてくださり、勝利をおさめるようにしてくださいませ。

### きょうのみことば

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

### きょうのいのり

神様、ありがとうございます。イエス様から与えられた勝利の契約によって、この世を生かすように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを  
適用しよう

初代教会の弟子たちはイエス様がカルバリの丘で与えてくださった勝利の契約と、オリーブ山で受けたミッションをもってマルコの屋上の間に集まって祈りました。彼らの祈りの課題を見つけて、私の祈りの課題にしましょう。

### マルコの屋上の間の 人々の祈り

### 私の祈り

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

生きておられる主イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン



### きょうのでんどう

あひと  
会う人

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

じゅんび  
準備する資料

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

## ひかりの けいざい

ローマ  
16章 25～27節

私の福音とイエス・キリストの宣教によって、すなわち、世々にわたって長い間隠されていたが、今や現わされて、永遠の神の命令に従い、預言者たちの書によって、信仰の従順に導くためにあらゆる国の人々に知らされた奥義の啓示によって、あなたがたを堅く立たせることができる方、知恵に富む唯一の神に、イエス・キリストによって、御栄えがとこしえまでありますように。アーメン。

多くの方が、いまの時代を「依存症（中毒）時代」と言います。依存症（中毒）時代を動かしている経済が暗やみ経済です。麻薬（薬物）、ギャンブル、ゲーム、成人向け商品への依存症など、依存症（中毒）に陥りやすい商品を買えば、比較的早く多くのお金をもうけることができるので、多くの方が自分の利益を求めて集まってきます。そのような経済の流れのことを暗やみ経済と言います。さて、問題はこのような暗やみ経済のために、国や家庭が崩れていることです。誰もが失敗の人生を送るようになったからです。このような時代に、神様は世の中を生かすレムナントのための経済を準備しておられます。依存症（中毒）になって崩れた人と世の中を生かす光の経済です。神様は2つのことを覚えて挑戦するレムナントに、この光の経済を与えられます。

1つ目は、教会がたてられて力強く成長すべきだということです。2つ目、伝道と宣教に方向を合わせることで、神様はレムナントを助ける重職者と、世界の強大国に伝えるレムナントに、世の中が知らない経済を与えられます。このことの証拠が、聖書のあちこちに記録されています。私たちの教会をたてて、伝道と宣教に方向を合わせる光の経済のために私ができる小さな実践を見つけて挑戦しましょう。神様だけが与えることのできる光の経済を味わうレムナントになるでしょう。

### きょうのみことば

---

---

---

---

---

---

---

---

### きょうのいのり

神様、ありがとうございます。この世が知らない光の経済によって、未来の産業人となり、教会をたて、237か国を生かすように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを  
てまよう  
適用しよう

礼拝するときにささげる献金の意味を神様が私のためにそなえられた光の経済の目で見てみましょう。そして、いまから次の礼拝にささげる献金についてあらかじめ準備して祈りましょう。

十分の一献金 ( 円 )	意味
感謝献金 ( 円 )	意味
聖日（主日）献金 ( 円 )	意味
建築献金 ( 円 )	意味
宣教献金 ( 円 )	意味
RUTC献金 ( 円 )	意味

### きょうのでんどう

あひと  
会う人

---

---

---

---

### じゆんび 準備する資料

---

---

---

---



# きけんな じだいを むかえた このよを いかす レムナント

## II テモテ 3章 14~17節

けれどもあなたは、学んで確信したところにとどまっていなさい。あなたは自分が、どの人たちからそれを学んだかを知っており、また、幼いころから聖書に親しんで来たことを知っているからです。聖書はあなたに知恵を与えてキリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができますのです。

科学が発展すればするほど、迷信と宗教はなくなっていように見えますが、むしろ、より大きな文化になって、現代の生活に深く入っています。その一方で、世の中における教会の影響力は弱くなっています。信徒は力を失って、教会堂も減っています。教会が消える最も危険な時代を迎えたのです。しかし、神様は教会が力を失った危険な時代が来るたびに、レムナントを備えられ、大人たちができないことをするようにされました。私たちは危険な時代を迎えた世の中を生かすために、神様が召されたレムナントです。そのような私たちに必要なことが3つあります。

最初に、福音を刻印しましょう。世の中の知識と知恵では危険な時代を迎えた世の中を生かすことはできないからです。2つ目、祈りに根をおろしましょう。祈りは霊的な頂上に上がることができるとても科学的な手段です。このような祈りの力を知って味わうレムナントとして成長しましょう。3つ目、伝道体質を備えましょう。そうすれば、霊的サミットになり、技能サミット、文化サミットとして成長するようになります。3つの必要を知って備えて、危険な時代を迎えた世の中を生かすレムナントになりましょう。

### きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.

### きょうのいのり

神様、ありがとうございます。時代を見る目が開いたレムナントになって、危険な時代を迎えた世の中を生かすレムナントとして準備するように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

みことばを  
適用しよう

この世を危険な状態にした霊的問題は、唯一の答えであるキリストによってのみ解決することができます。教会の大人の方々の現場を訪問して、直接、福音の力を確認して、私だけの現場記録ノートを作りましょう。

・時間

・場所

・現場伝道者

見て、感じたこと

### きょうのでんどう

会う人

Grid area for writing names of people met.

### 準備する資料

Blank lines for listing preparation materials.

# 06

どうび

## かみさまから あたえられた わたしの タラント

**ローマ** 神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のために  
**8章 26～28節** は、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。

なにひとつ不自由なく生きていられると思える有名人が、麻薬のために人生を台無しにした姿をニュースで見ます。彼らはなぜそのようなようになったのでしょうか。

人がまことに礼拝すべき対象である神様に会うことができなかつたからです。私たちは、そのような世の中の有名人や成功者を見ながら、イエス・キリストの中でだけ得ることのできる、明らかな目標を持たなければなりません。その目標のなかで、レムナントがタラントを見つけるための3つのインターンシップを必ず記憶しなければなりません。

最初に、タラントを発見する成人式です。何のために生きなければならないのか発見できた人が通る過程です。2つ目、専門性を見つける使命式です。これは、私の長所を見つけて、専門家に会ってインターンシップをしよう過程です。3つ目、神様から与えられた私のタラントを見つけて、世の中を生かす準備をする派遣式です。この過程を通った後に、現場へ派遣されます。壊れてしまつて孤独な世の中です。そこに入る準備のできたレムナントになることを祈りましょう。

### きょうのみことば

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

### きょうのいのり

神様、ありがとうございます。何のために生きているのかわからない人を生かすほど明らかな神様が与えてくださったタラントを発見するレムナントになるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

かみさま  
かくれている  
絵を  
みつめよう

神様が与えてくださったタラントは、人を生かす専門性に  
つなぐります。神様から与えられた私のタラントが発見できるように  
祈りながら、TALENT という文字を絵の中から見つけましょう。



### きょうのでんどう

あひと  
会う人

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

じゅんび  
準備する資料

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_